

寺尾中学校だより 令和7年 10月号



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒(自主)
心身ともに健康な生徒(剛健)
情操豊かな生徒(敬愛)

栃木市立寺尾中学校

校長 入野 伸行

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

“志定まれば、気盛んなり” 充実の秋に！

“志定まれば、気盛んなり” この言葉は幕末の思想家・教育者である吉田松陰が残した言葉です。人は目標が決まれば、意気が高まり、その実現に向けて全力を尽くすことができるという意味です。逆に、人は目標が決まらないともっている力を発揮することは難しいということかもしれません。

皆さんそれぞれ自分の心に「わたしの今の目標は何だろう?」と改めて問いかけてみてください。将来の夢の実現に向けた大きな目標もありますが、日々の日常生活の中にも目標を見い出すことはできます。三峯祭などの学校行事はもちろんのこと部活動の大会や定期テストで自分なりの目標を頭に描いて取り組むことで気持ちも行動も変わってくると思います。日々の生活において、“自分なり”の目標を描けるかどうか、目標を立てる力が人生を送るにあたり大切なことではないかと思います。人と比べるのではなく、“自分なり”ということがポイントと考えます。暑さも和らぎ、何事にも取り組みやすい季節を迎えます。長い人生の中でたった3年間しかない中学校生活です。ぜひ日々の生活の中に“自分なり”の目標を定め、それぞれの“気盛んなり”を期待しています。

助け合って楽しく取り組もう ~寺尾中最後の三峯祭に向けて~



10月25日(土)に開催予定の寺尾中最後の三峯祭に向けて、生徒たちは合唱、縦割り班の練習や準備に取り組んでいます。今年度の三峯祭スローガンは、「未来へ翔け！みんなで彩る 最後の舞台～寺尾に笑顔と感動を～」です。全校合唱では、歌詞に込められた思いが伝わるように全校生徒で心を合わせて練習しています。演劇は、夏休みから台本を読みはじめ、何回もセリフを言って練習を重ねています。小道具の作成も進んでいます。和太鼓は、今年加わったメンバーも夏休みから3年生に教えてもらい一緒にたたけるようになってきました。実行委員によるオープニング・後夜祭の準備も行っています。当日、一人一人の生徒の活躍をご覧いただければと思います。

寺尾中の“強み”を再確認 ~ 9月24日(水)学校運営協議会~



9月24日(水)第3回学校運営協議会を行いました。今回は、授業を参観して生徒の様子を見ていきました。授業を見た感想、1学期の行事の評価、閉校や北中統合について意見を交換しました。各委員の皆様から、「授業中生徒同士で学び合っている姿や先生方の支援の様子から小規模校の強みを生かした教育活動が見受けられた。今後も継続していってほしい。」との意見をいただきました。

新チームでのチャレンジ ~9月26日(金)27日(土)下都賀地区新人大会~



9月26日(金)27日(土)にバドミントンは石橋体育センター及び壬生中学校、ソフトテニス女子は小山運動公園で下都賀地区新人大会が行われました。新チームになっての初の公式戦でした。まだ経験が十分とは言えず、緊張しながらの試合でしたが、これまで練習してきたことを出せるように精一杯プレーする姿が見られました。バドミントン男子ダブルスは、ベスト16に進出しベスト8決定で敗れはしたものの健闘しました。バトミントン女子ダブルス、ソフトテニス女子ダブルスでは、公式戦で1年生が初戦を突破するなど練習の成果を発揮することができました。“流した汗は嘘はつかない”これからも自分の目標に向かって努力を継続していって欲しいと思います。

自己表現をする生徒の育成 ~学校課題研究授業と「見せ合う授業」~

本校では、「主体的に学習に取り組み、生き生きと自己表現する生徒の育成」を学校課題として、全職員で研究に取り組んでいます。7月から随時、各教科の先生が学校課題を踏まえて授業を公開し互いに参観すること(「見せ合う授業」)で研究を深めています。10月9日(木)には、下都賀教育事務所、栃木市教育委員会から指導主事の先生にご訪問いただき、栃木市が推進するグローバル教育プログラムとしての授業を提案し、授業研究会を行いました。●●●●先生が3年生理科の研究授業を行いました。

グローバル教育では、正しい情報をもとに、多面的・多角的な視点から物事をとらえ、客観的に判断することができる思考力・判断力の育成を主なねらいとしています。本時の理科の授業では、「原子力発電は維持すべきか、廃止すべきか」という課題について、事前に各自が調べてきたことをもとに理科や社会科で学習した内容等を活用しながら意見を交換しました。難しい課題でしたが、自分の意見を持ちつつ、友達の意見をよく聞いて、そして考え、再度課題に向き合って自分なりの意見を発表(自己表現)していました。今回の授業研究会での成果を日々の授業に生かしながら、生徒が主体的に学び、生き生きと自己表現できるよう、よいよい授業づくりに取り組んでまいります。



次年度に向けて3校で交流 ~10月7日(火)1、2年生交流会~

10月7日(火)次年度の統合に向けて生徒の交流を図り親睦を深めることを目的として、本校と吹上中、皆川中1、2年生が、3校合同交流会(吹上中会場)に参加しました。1年生は、体育館で「共通点探しゲーム」、「ドッジビー」、2年生は、3階教室で4つのクラスに分かれて「はあって言うゲーム」「百人一首大会」を行いました。互いに知っている生徒もいますが、初めて話をする生徒もあります。活動が進むにつれ笑顔も増えてきました。あと半年後には栃木北中として一緒に学ぶ仲間になります。来年度、新しい学校の伝統を創っていく仲間として互いに助け合いながら“切磋琢磨”していって欲しいと思います。

